



2024. 秋号

木更津市消防団だより

AEON MALL

matoi

消防団入団促進広報全国ツアー 2024 「あなたの街で消防団やりませんか？」



発行元
木更津市消防団
TEL 22-0119
(警防課)
令和6年10月発行
VOL.38



木更津市
ホームページ
消防団だよりへ

よしもと スペシャル イベント

令和6年8月3日（土）に、消防庁と吉本興業による消防団入団促進広報全国ツアー「あなたの街で消防団やりませんか？」がイオンモール木更津の1階サウスアトリウムで開催されました。会場には多くのお客さんにご来場いただき、ステージではお笑い芸人によるネタの披露のほか、

木更津市消防団員とお笑い芸人によるトークコーナーも実施されました。トークコーナーでは「消防団員の活動内容」や「消防団に入団して良かったこと」などを、ユーモアあふれる表現で来場者へ伝えました。また、輪投げなどの縁日ブースも大盛況となり、来場された方々に「消防団」を知っていただく良い機会となりました。



第77回 木更津港まつり 花火大会警備

令和6年8月15日（木）午後5時から10時頃まで細野団長をはじめとする団本部と今年の警備担当分団である第1分団、第3分団、第4分団の団員が、消防警備本部を中心に花火打ち上げ会場周辺に分



かれ、警戒警備を行いました。当日は天候にも恵まれ、28万人を超える来場者が訪れたこともあり、急病人に関する情



報が多数警備本部に寄せられましたが、幸いにして大きな事故は無く、無事に警戒警備を終えることが出来ました。

第1分団紹介

第1分団は、現在第1部（17人）・第2部（13人）の2個部で構成されています。今年度より、第2部の車両も小型ポンプ車に代わり、取扱い等の訓練を行っているところです。そして毎年、操法大会に向けて20日程度、早出し放水競技大会に向けて15日程度訓練に取り組んでいます。また、操法大会が開催されない年も訓練に取り組み、OB等へのお披露目演習式を行っています。「自分たちの地域は、自分たちで守る」という不滅のスローガンのもと、厳しくも楽しく、地域のために活動しています。



令和6年1月1日

に能登半島沖を震源とした最大震度7を記録した地震が発生したことは、記憶に新しいと思います。

私たちの身近なところで、いつ起こるか分からない災害に対して、家庭での備えはしていますか？避難先の確認やコミュニケーションはしていますか？

自分や大切な人の命を守るため、日頃から準備をしておきましょう！

地震発生時、あなたや家族の大切な命を守るためには、建物の耐震化と室内の安全確保、そして適切な行動が重要となります。そのためには、日頃から地震に関する正しい知識を持ち、様々な備えをしておくことが大切です。

地震の時、行動のポイント

地震時の行動

地震だ！まず身の安全

- ・揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、身の安全を最優先に行動する。
- ・丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで様子を見る。

災害が起きたときは、何よりも自分の命を守ること、そしてけがをしないことが大切です。地震の揺れを感じたら、まずは身の安全を最優先に行動しましょう。



地震直後の行動

落ち着いて火の元確認 初期消火

- ・火を使っているときは揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。
- ・出火した時は、落ち着いて消火する。

あわてた行動 けがのもと

- ・屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意する。
- ・瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。

窓や戸を開け出口を確保

- ・揺れがおさまった時に、避難ができるよう出口を確保する。

門や塀には近寄らない

- ・屋外で揺れを感じたら、ブロック塀などには近寄らない。

地震後の行動

確かめ合おう わが家の安全 隣の安否

- ・わが家の安全確認後、近隣の安否や出火の有無をお互いに確認し合う。

協力し合って 消火・救出・応急救護

- ・近隣で火災を発見した場合は、協力し合って消火を行い延焼を防ぐ。
- ・倒壊建物や転倒家具などの下敷きになった人を近隣で協力し、救出・救護する。

正しい情報 確かな行動

- ・行政、放送局、鉄道会社などから発信される正しい情報を得る。

避難の前に安全確認 電気・ガス

- ・避難が必要な時には、復電時の電気機器のショートなど、通電火災が発生する可能性やガス漏れの発生を防ぐため、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めてから避難する。

火災や津波 確かな避難

- ・地域に大規模な火災の危険がせまり、身の危険を感じたら声を掛け合い、一時集合場所や避難場所に避難する。
- ・沿岸部や川沿いでは、大きな揺れを感じたり、津波警報が出されたら、高台などの安全な場所に素早く避難する。



出典：東京都防災ガイドブック

https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/content/e_book_04/guide-japanese/book/index.html#page=19



操 法 大 会

令和6年
6月29日(土)

第45回千葉消防協会
君津支部消防操法大会が
袖ヶ浦市長浦消防署にて
開催されました。

木更津市からは小型ポ
ンプの部 第2分団第5
部が木更津市代表で大会
に参加しました。

大会までの期間、関係
者や家族の支えもあり、
選手はミスや怪我もなく
演技しました。

結果は惜しくも3位に
終わりましたが、次回大
会の励みにします。



行方不明者の 搜索活動に消防団も 参加しています

木更津市内において高齢者
が行方不明になったとの案内
を「きさらづ安心・安全メー
ル」などで見た方は多いので
はないでしょうか。行方不明
者の搜索といえば警察が行っ
ているというイメージですが、
実は消防団も搜索活動に参加
しています。地域をよく知っ
ており、まとまった人数で搜
索できる消防団を是非活用し
てください。

○行方不明者の搜索にて消防
団への依頼を行う際は、以
下の手順を踏んでください。
・行方不明者が発生した際に
は「行方不明届」を最寄り
の警察署に届出します。
・警察への届出を行う際に、
木更津市消防本部への協力
を仰ぎたいことを伝えてい
ただけますと、木更津市消
防本部へ搜索の情報が提供
されます。
・木更津市消防本部への情報
が提供されましたら、行方
不明者の住所・居所等に該
当する地域の消防団に出動
要請が発生し、搜索活動
を行うことになります。

消防団員募集

地域の安全を共に
守りましょう。

木更津市消防団は地域の防
災力を強化するために新たな
消防団員を募集しています。
あなたも、木更津市の安全を
支える一員になりませんか？

「自分たちのまちは、
自分たちで守る。」

共助の中心となり地域防災
のため一緒に活動しましょう。
あなたの力が消防団には必
要です。職業、性別を問わず
いろいろな仲間が参加してい
ます。

消防団の役割

木更津市消防団は火災や自
然災害が発生した際、地域の
リーダーとして活動する非常
勤特別職の地方公務員です。

平時では火災予防啓発活
動、応急手当普及啓発活動
を行い、火災や大規模災害発生
時等の非常時は、自宅や職場
から現場へ駆けつけ、消火活
動・救助活動・後方支援活動
を行います。

主な活動内容

火災発生時の消火活動、後
方支援、台風、大雨、洪水、地
震等の自然災害時の支援活動、

防災訓練の実施、地域住民の
防災意識啓発活動、地域行事
での協力

消防団になるメリット

「地域社会への貢献」木更
津市住民として地域の安全を
守る活動を通じて大きな貢献
ができます。

「スキルの向上」消火や救助
応急手当といった日常生活でも
役立つスキルを習得できます。

「仲間との交流」同じ目的
を持つ仲間と共に活動し、強
い絆を築くことができます。

応募資格

年齢：18歳以上の木更津市
在住、在勤の健康な方

性別：男女問わず

地域愛：地域の安全と発展に
貢献する意欲のある方

処遇

報酬：年額報酬、出勤報酬

退職報奨金

保障：公務災害補償

問い合わせ先

木更津市消防本部

警防課

☎0438-23-9184

shokeibo@city.kisarazu.lg.jp

